

日刊 磐城時報

福島縣石城郡平町十四
編輯兼發行人 岡田 弘 成
印刷所 加納印刷所
福島縣石城郡平町十四
電話 二一四
發行所 磐城時報社
電話 二一四
廣告料 一行十四字 一月五拾錢
日刊 (日曜、祭日) 休刊

三千余名の消防組員 花の平町に集ふ

あす聯合消防検閲 優良組員を表彰

平警察署管内四町十八ヶ町村三千余名の聯合消防検閲は十九日執行されるが、午前八時までに平町本町通りに整列、八時十分から山崎保安課長、小田部平署長が人員、服装の検閲を行ひ、九時半より警城中學校庭に於て紀律訓練、ポンプ取扱の演習をなし、午後は左記優良組員を表彰し、功勞のあつた平、湯本、玉川、赤井、高久の消防組に金馬籠を授與し、小田部署長の檢閲講評、山崎保安課長の訓示、來賓祝辭、受賞者總代の答辭等の後分列式を行つて散會するが散會後は各町村をめぐり、松ヶ岡公園に乗り込み觀櫻會を催はす。管で賑はひを豫想されてゐる。

▲優良組員
△平組 眞岡文平、吉野金吾、水野壽雄、大谷傳長、佐藤新之介、鈴木唯雄
△内郷組 大越惣兵衛、馬目武重、高萩睦男、佐藤豊吉、草野生一、遠藤作一、久保木一男
△湯本組 井坂千代松、小井戸庄松、大平國一、井上庄作、大和田稔、石澤豊治、村上森之助、石河傳吉
△磐城組 大樂軍司、桑谷五郎、吉田吉兵衛、大井川和男、佐河太平、菅野榮作、箱崎新吉、吉席、唯野署長開會の挨拶後二十の外四ヶ年完納の大野村、鹿島川の改修工事を實査した。

國稅完納村表彰 會議後盛大な觀櫻會

平警察署管内四町村財務協議會五ヶ年國稅完納の高久村、二十日は十八日午前十時から同署樓下ケ年の豊間村、神谷村の三ヶ村土肥課長は十七日來郡十八日に開き各町村から町村長、收に對し元尾仙臺稅務監督局長が日平窪地内夏井川の治水工事に對し視察後大野村に至り仁井田入役、稅務主任等百四十餘名出らの表彰狀を傳達し、右三ヶ村關し視察後大野村に至り仁井田入役、唯野署長開會の挨拶後二十の外四ヶ年完納の大野村、鹿島川の改修工事を實査した。

村の五ヶ村長を唯野署長が表彰し、鈴木高久村長の答辭、青沼平町長の祝辭があり、次いで會議に移り左の諸件を協議し正午終了後は松ヶ岡公園で觀櫻會を催はした。

▲諮問事項
一、納稅成績の昂上發達に關する良策
一、國稅諸帳簿整理狀況
▲協議事項
一、自作農地租取扱の件
一、地租納額報告の件
一、無租地調査の件
一、字限地圖整理の件
一、租稅專業異動地の件
一、相續開始原因報告の件
▲注意事項
一、地租名寄帳は左記地租名寄帳凡例の示す處により整理すべきものには注意されたい
一、地租納額報告上の件
一、荒地免租年期満了申告の件
一、異動地申告書類進達の件

松ヶ岡の花見 平藝妓の余興も始まる

平町松ヶ岡公園および新川端の櫻花は春に入つての案外な冷気で開花が遅れたが、廣告電燈やぼんぼりで裝飾されバツト三分の開花を見せ十七、十八の縣社子鐵會神社春季大祭も手傳つて押寄せた萬餘の人に花見氣分を満喫させた。廿日頃満開となりうが、平町藝妓組合では十七日から午後一時と七時の二回公園常盤亭前の舞臺で觀櫻客のため一流の綺麗どころが出演して余興公開の皮切を行つたが、出し物および日取りは左の如くである。

十八、十九、二十、二十一、二十二(晝夜二回)出し物「四君子」「櫻狩」「平小唄」「日滿親善」その他

鐵道大臣を相手取り 損害賠償を請求

久濱地内の列車衝突事件
運轉手が悪いと鐵道側反駁

既報双葉郡久之濱町大字末續地車しなかつたのは運轉手の責任内鐵道線路で列車に衝突した郡であるが反駁してゐる。兎に角山本問武夫方トラックの助手自動車取締規則の改正を控へ成廣岡富雄(二〇)は手當中途に死行を一般で注視してゐる。

亡したので營業者本問武夫は鐵道大臣を相手取り二千五百圓の損害賠償請求訴訟を平支部に提起した。營業者側では標識を設けせぬ鐵道側に非ありと主張し鐵道側では同所は地理的に見て充分注意すべき處であるのに停

土肥課長 工事視察

土肥課長は十七日來郡十八日に開き各町村から町村長、收に對し元尾仙臺稅務監督局長が日平窪地内夏井川の治水工事に對し視察後大野村に至り仁井田入役、唯野署長開會の挨拶後二十の外四ヶ年完納の大野村、鹿島川の改修工事を實査した。

五名の交換手に 希望者八十名 高女出身者十八名

平町郵便局では電話交換機五名が缺員中なので目下募集中であるが、締切が本月末だといふに早くも應募者八十餘名に上り、高女出身が十八名もふくまれてゐる。

濱三郡木炭況

濱三郡木炭同業組合去月小の生産檢本縣に於ける海軍志願兵の検査査高は石城郡七萬五千六百三十三は去る二月執行したが、千九百一俵、双葉郡七萬八千九百九十四名が發表されたが、濱三郡の合俵、計十七萬五千二百九十八俵格者左の如くである。

前年同期より二萬三千二百五俵の減少で、既往一ヶ年の生産百五十九万一千五百七十八俵は前年より廿四萬八千六百八十四俵の激減であるが、これは相場の暴落から生産業者が匪救事業に従事し昨年末から今春へかけ生産を中止した結果である。

海兵合格者

石城郡(三十名)機關兵(泉) 佐藤三郎、同(同)猪狩正男、同(同)佐藤明直、水兵(植田) 赤津芳文、機關兵(同)渡邊義雄、水兵(山田) 藤田隆夫、同(同)助川二郎、同(入道野) 上遠野 雄、掌電信兵(平) 菅野正市、看護兵(同) 塚越武行、水兵(夏井) 船尾孝行、同(江名) 磯上隆秀、同(同) 田中智加男、同(小名濱) 丹野茂、同(同) 小松親、主計兵(同) 小野昇、水兵(玉川) 遠藤和己、機關兵(内郷) 渡邊清、看護兵(同) 菊地徳治、機關兵(好間) 渡邊文夫、水兵(赤井) 松崎正利、同(箕輪) 吉田光、掌電信兵(三阪) 佐藤祥吉、水兵(神谷) 樋口正二、同(草野) 木下次郎、同(大野) 西山庄一、同(同) 草野武夫、主計兵(平窪) 小林一義、機關兵(下小川) 高木時男、同(上小川) 菅波六郎、同(双葉郡) (一八名) 水兵(久之濱) 新妻忠勝、同(同) 吉田武夫、同(同) 遠藤忠壽、同(大久) 柳井豊、同(上岡) 大川原道正、同(同) 遠藤正喜、同(熊町) 田熊定雄、機關兵(同) 木幡祐治 (二面に續く)

水兵(大野)佐藤武治、同(同)門馬行綱、航空兵(新山)乙坂昇一、同水兵(新山)宇名根宇三巳、同(同)大須賀三男、機關兵(幾世橋)愛澤常義、水兵(浪江)長谷川嘉徳、同(大堀)渡部卓綱、同(同)松本幹夫、同(同)戸浪良治

△相馬郡(三名)水兵(中村)中澤正道、同(飯豊)横山哲藏、同(山上)佐藤俊夫、掌電信兵(同)鈴木信、主計兵(同)岡本寅吉、掌電信兵(磯部)高力要水兵(新地)松谷庄一、同(同)目黒巖、機關兵(八澤)寺内章同(同)浦島忠、水兵(鹿島)畑山榮助、同(上真野)水谷武、同(同)只野義夫、看護兵(高平)渡藤治、水兵(原)伏見重夫同(同)村田徳、同(同)松浦強同(同)荒宗作、機關兵(原)村田辰夫、同(同)安川武衛、同(同)三浦義雄、主計兵(石神)江畑三雄、水兵(大田)藤崎行雄、同(大瀨)稻田政夫、同(同)星尚、同(同)濱名榮隆、同(同)小高(鈴木)陸雄、同(福浦)松本謙助、航空兵(金房)安藤健次郎、水兵(同)木幡登、同(同)只野昌信、水兵(飯倉)村田忠孝。

石城の諸會社

業績振はす

平稅務署管内石城郡下の社数は現在三百十三の多きを算してゐるが、營業不振から休業してゐるは合名六、合資五六、株式一九、合計八十一社あり。表面經營を續けてゐる二百三十二社中ても配當をなしたものは僅に十七社に過ぎず、他は何れも赤字の累積に苦惱を續けてゐるものである。更に繰越損が實に百參四萬八千五百七十四圓といふにはその減衰たるに驚嘆の外はなからう。

櫻花の期節になりました

お花見には是非

急賞の折詰を

時節柄價格低廉 奉仕的大勉強

平町一丁目

不意賞

電話一四一番

最高級飲料

ユニオンビール
金線サイター

平町田町

特約店 永山酒店

電話二〇七番

平看護婦會

會長 清野キヨ
平町字南町 電話三〇七番

御花見の折詰は

特賣品を

一名朗折詰です

御一人前 五十五錢です

朗献

折詰立

魚 七品
すし 五品
名酒二合ビン 一本
サカツキ 一本
花カンザシ土産物 一本
百個以上は特に御相談に應じます

外に 魚折詰 二十錢より
すし折詰 二十錢より

魚屋

電話六三三番

例年の通り

魚清自慢の

特製 みつ豆八錢で

初めまじした

お花見の御歸には……是非御立寄下さい。

外科 一般外科 内臓外科

性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

安齊外科醫院

元赤心堂病院跡
電話四七五

廣 告

新任外科部長

外科學士來任

毎日診療ニ從事ス

内臓外科 醫學士 内木宗八

整形外科 泌尿器科

昭和七年七月

平町新川町十九番地 木村病院

電話一六四番

タクシー界の寵兒

皆様の昭和!!

いつも新車にて御目見得 致します

倍舊の御最負御聲援願ひます

平 驛 前

昭和タクシー!

電話三四三番

皇漢藥合成品

喘息五靈湯

五日分 一 函

喘息、氣管喘息、神經喘息、痰咳、氣管支カタル等の慢性頑固性に卓効を有す。他藥にて全治困難の人々に一度の御試用を願ひ。

山野邊藥局